



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月15日

上場会社名 株式会社ライトアップ 上場取引所 東  
コード番号 6580 URL https://www.writeup.jp/  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白石 崇  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 村越 亨 TEL 03-5784-0700  
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月30日  
有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	4,003	44.2	720	125.4	725	130.3	485	110.3
2024年3月期	2,776	—	319	—	314	—	230	—

(注) 包括利益 2025年3月期 472百万円 (103.4%) 2024年3月期 232百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	94.26	94.14	16.7	19.1	18.0
2024年3月期	44.51	44.46	8.5	9.2	11.5

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(注) 当社は、2024年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2024年3月期の対前期増減率は記載していません。また、2024年3月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は、連結初年度につき、それぞれ期末自己資本及び期末総資産額に基づいて計算しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	4,185	3,120	74.5	609.07
2024年3月期	3,415	2,701	79.1	521.38

(参考) 自己資本 2025年3月期 3,120百万円 2024年3月期 2,701百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	415	△69	△55	2,722
2024年3月期	350	△120	△42	2,432

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	0.0	0.0
2025年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00	92	19.1	3.2
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		19.9	

(注) 2025年3月期における1株当たり期末配当金については、16.89円から18.00円に変更しております。詳細については、本日(2025年5月15日)公表いたしました「剰余金の配当(初配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	12.4	751	4.3	738	1.8	513	5.9	99.13

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	5,806,000株	2024年3月期	5,806,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	683,151株	2024年3月期	625,151株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	5,145,732株	2024年3月期	5,180,849株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	1
(1) 当期の経営成績の概況 .....	1
(2) 当期の財政状態の概況 .....	1
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	2
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 連結貸借対照表 .....	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	5
連結損益計算書 .....	5
連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(表示方法の変更に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	10
(1株当たり情報の注記) .....	14
(重要な後発事象の注記) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加などを背景に緩やかな回復基調が続いた一方、円安を背景とする原材料やエネルギーコストの高止まりや、米国の通商政策などの動向等による影響など、依然として先行きが不透明な状況が続いております。このような経営環境のもと、当社グループは「全国、全ての中小企業を黒字にする」という理念に基づいて各事業に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は4,003,770千円（前年同期比44.2%増）、営業利益は720,719千円（同125.4%増）、経常利益は725,271千円（同130.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は485,040千円（同110.3%増）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

D Xソリューション事業におきましては、IT・人材・マーケティング・助成金等の4つの視点から業務のDX化による経営課題の解決とDX化を推進するための資金確保（補助金・助成金活用等）に関する経営コンサルティングサービスである「Jコンサル」及び補助金・助成金自動診断システムである「Jシステム」、パートナー企業と共同で実施するIT・人材・マーケティング関連商材の共同開発、共同仕入れ及びそれら企業への営業支援を行っている「JDネット」の3つのサービスを主軸として事業を展開してまいりました。当連結会計年度は、3つの主要サービスをはじめとした各サービスにおいて、AI・ITを活用した中小企業支援に注力してまいりました。AI活用領域における新たなAIソリューションサービス（AI活用研修、コンサルティング、BPO、開発）の受注は非常に好調に推移し、特にAI活用研修が大きく業績に貢献いたしました。この結果、同セグメントの売上高は3,700,458千円（同50.1%増）、セグメント利益は936,437千円（同79.3%増）となりました。

コンテンツ事業におきましては、業種や規模を問わず、様々な企業の「メール・Webマーケティング」等の企画制作の受託サービスを展開しており、市場環境の変化に合わせてサービスの受注拡大と生産性向上に努めてまいりました。当連結会計年度は、受注が低調であったこと、原価率が高い案件の売上構成比が高まったこと等により、売上・利益とも低調に推移いたしました。この結果、同セグメントの売上高は303,311千円（同2.6%減）、セグメント利益は46,900千円（同26.7%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は3,740,374千円となり、前連結会計年度末に比べ748,747千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が290,320千円、売掛金が481,511千円増加したことによるものであります。固定資産は445,550千円となり、前連結会計年度末に比べ22,004千円増加いたしました。これは主にソフトウェアが25,207千円、繰延税金資産が18,919千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、4,185,925千円となり、前連結会計年度末に比べ770,751千円増加いたしました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は1,061,714千円となり、前連結会計年度に比べ353,544千円増加いたしました。これは主に契約負債が141,425千円、未払法人税等が128,746千円、未払金が74,437千円増加したことによるものであります。固定負債は4,050千円となり、前連結会計年度末に比べ1,735千円減少いたしました。これはリース債務が1,735千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,065,764千円となり、前連結会計年度末に比べ351,808千円増加いたしました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は3,120,160千円となり、前連結会計年度末に比べ418,943千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益485,040千円及び自己株式の取得53,998千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は74.5%（前連結会計年度末は79.1%）となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、売上債権の増加、無形固定資産の取得による支出等の要因により一部相殺されたものの、税金等調整前当期純利益が723,771千円（前年同期比131.6%増）と増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ290,320千円増加し、当連結会計年度末には2,722,706千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は415,208千円（同18.6%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益723,771千円、減価償却費41,868千円及び、売掛債権の増加額472,723千円等によるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は69,153千円（同42.7%減）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出58,599千円、投資有価証券の取得による支出9,600千円等によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は55,733千円（同31.4%増）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出53,998千円等によるものであります。

当社のキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりです。

	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	79.1	74.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	122.7	154.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	3,165.41	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、ウクライナや中東の情勢悪化などの地政学リスクや米国の通商政策などの動向等による影響、原料価格、エネルギー価格の変動などが当社の中心顧客層である中小・零細企業の経営にも甚大な影響を及ぼすことが予想されますが、そのような状況であるからこそ、既存の経営者向け補助金助成金申請支援サービスをより多くの中小・零細企業に活用頂くよう尽力するとともに、顧客ニーズの変化を捉えた新規サービスの開発を継続するなど、中小・零細企業の経営支援をより一層強化してまいります。

2026年3月期につきましては、売上高4,500百万円（前年同期比12.4%増）、営業利益751百万円（同4.3%増）、経常利益738百万円（同1.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益513百万円（同5.9%増）を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

国際会計基準につきましては、今後の動向や当社のグローバル展開の状況を踏まえつつ、日本基準との差異の把握等を進めたいうで、慎重に適用可能性を検討してまいります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,432,385	2,722,706
受取手形	10,482	1,694
売掛金	471,054	952,566
商品	34,123	1,369
仕掛品	4,518	3,813
貯蔵品	535	457
その他	62,026	66,625
貸倒引当金	△23,500	△8,857
流動資産合計	2,991,627	3,740,374
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	4,370	3,462
工具、器具及び備品 (純額)	3,031	2,534
リース資産 (純額)	4,336	3,315
有形固定資産合計	11,738	9,312
無形固定資産		
のれん	93,409	83,828
その他	143,699	166,917
無形固定資産合計	237,109	250,746
投資その他の資産		
投資有価証券	57,922	51,159
繰延税金資産	30,894	49,814
その他	223,578	228,039
貸倒引当金	△137,696	△143,521
投資その他の資産合計	174,698	185,491
固定資産合計	423,546	445,550
資産合計	3,415,173	4,185,925

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	70,958	51,277
リース債務	1,735	1,735
未払金	142,518	216,956
未払法人税等	94,082	222,828
契約負債	345,759	487,184
その他	53,116	81,732
流動負債合計	708,170	1,061,714
固定負債		
リース債務	5,786	4,050
固定負債合計	5,786	4,050
負債合計	713,956	1,065,764
純資産の部		
株主資本		
資本金	386,381	386,381
資本剰余金	304,281	304,281
利益剰余金	2,377,474	2,862,514
自己株式	△362,919	△416,917
株主資本合計	2,705,217	3,136,259
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,000	△16,099
その他の包括利益累計額合計	△4,000	△16,099
純資産合計	2,701,216	3,120,160
負債純資産合計	3,415,173	4,185,925

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	2,776,068	4,003,770
売上原価	511,136	771,887
売上総利益	2,264,932	3,231,883
販売費及び一般管理費	1,945,180	2,511,163
営業利益	319,751	720,719
営業外収益		
受取利息	23	1,432
受取配当金	269	—
助成金収入	—	7,084
補助金収入	—	3,322
その他	1,172	1,292
営業外収益合計	1,465	13,131
営業外費用		
支払利息	110	—
支払手数料	960	1,100
投資事業組合運用損	—	2,512
売上債権売却損	—	3,585
その他	5,263	1,381
営業外費用合計	6,334	8,579
経常利益	314,882	725,271
特別損失		
固定資産除却損	2,317	—
投資有価証券評価損	—	1,500
特別損失合計	2,317	1,500
税金等調整前当期純利益	312,564	723,771
法人税、住民税及び事業税	98,602	257,651
法人税等調整額	△16,651	△18,919
法人税等合計	81,950	238,731
当期純利益	230,614	485,040
親会社株主に帰属する当期純利益	230,614	485,040

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	230,614	485,040
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,954	△12,099
その他の包括利益合計	1,954	△12,099
包括利益	232,568	472,941
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	232,568	472,941

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益 累計額	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
当期首残高	386,381	304,281	2,146,859	△362,919	2,474,602	△5,954	2,468,648
当期変動額							
親会社株主に 帰属する当期 純利益			230,614		230,614		230,614
自己株式の取 得							
株主資本以外 の項目の当期 変動額 (純 額)						1,954	1,954
当期変動額合計	—	—	230,614	—	230,614	1,954	232,568
当期末残高	386,381	304,281	2,377,474	△362,919	2,705,217	△4,000	2,701,216

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益 累計額	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
当期首残高	386,381	304,281	2,377,474	△362,919	2,705,217	△4,000	2,701,216
当期変動額							
親会社株主に 帰属する当期 純利益			485,040		485,040		485,040
自己株式の取 得				△53,998	△53,998		△53,998
株主資本以外 の項目の当期 変動額 (純 額)						△12,099	△12,099
当期変動額合計	—	—	485,040	△53,998	431,042	△12,099	418,943
当期末残高	386,381	304,281	2,862,514	△416,917	3,136,259	△16,099	3,120,160

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	312,564	723,771
減価償却費	32,098	41,868
のれん償却額	2,395	9,580
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,946	△8,818
受取利息及び受取配当金	△292	△1,432
支払利息	110	—
固定資産除却損	2,317	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	1,500
投資事業組合運用損益 (△は益)	—	2,512
売上債権売却損益 (△は益)	—	3,585
売上債権の増減額 (△は増加)	△141,334	△472,723
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△269	△851
棚卸資産の増減額 (△は増加)	10,250	33,538
仕入債務の増減額 (△は減少)	24,955	△19,680
未払金の増減額 (△は減少)	18,434	71,757
契約負債の増減額 (△は減少)	△22,966	141,425
その他の資産の増減額 (△は増加)	28,154	△8,383
その他の負債の増減額 (△は減少)	51,451	29,957
小計	320,816	547,607
利息及び配当金の受取額	248	1,217
利息の支払額	△110	—
法人税等の支払額	△15,090	△133,616
法人税等の還付額	44,176	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	350,040	415,208
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,023	—
有形固定資産の売却による収入	40	—
無形固定資産の取得による支出	△69,619	△58,599
投資有価証券の取得による支出	△1,500	△9,600
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△45,013	—
敷金及び保証金の差入による支出	△1,591	△1,393
敷金及び保証金の回収による収入	—	440
投資活動によるキャッシュ・フロー	△120,706	△69,153
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△40,766	—
自己株式の取得による支出	—	△53,998
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,634	△1,735
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42,400	△55,733
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	186,933	290,320
現金及び現金同等物の期首残高	2,245,451	2,432,385
現金及び現金同等物の期末残高	2,432,385	2,722,706

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更に関する注記)

(連結貸借対照表)

前連結会計年度において、「無形固定資産」に独立掲記しておりました「ソフトウェア」は、金額的重要性が低下したため、当連結会計年度から「無形固定資産」の「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組換えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「無形固定資産」に独立掲記しておりました「ソフトウェア」124,049千円、及び「その他」19,650千円は、「その他」143,699千円として組み替えております。

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外収益」に独立掲記しておりました「還付加算金」は、金額的重要性が低下したため、当連結会計年度から「営業外収益」の「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組換えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」に独立掲記しておりました「還付加算金」338千円、及び「その他」834千円は、「その他」1,172千円として組み替えております。

また、前連結会計年度において、「営業外費用」に独立掲記しておりました「和解金」は、金額的重要性が低下したため、当連結会計年度から「営業外費用」の「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組換えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」に独立掲記しておりました「和解金」5,116千円、及び「その他」147千円は、「その他」5,263千円として組み替えております。

(セグメント情報等の注記)

## 1. 報告セグメントの概要

## (1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、当社及び当社の連結子会社を基礎としたサービス別の事業セグメントから構成されており、「DXソリューション事業」及び「コンテンツ事業」の2つを報告セグメントとしております。

## (2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「DXソリューション事業」は、中小企業の生産性向上を図るための業務のDX化推進を目的としたITツール導入支援、人材育成支援、マーケティング支援、資金確保支援等の中小企業向け経営コンサルティングサービスを販売しております。「コンテンツ事業」は、広告代理店や企業に対してメールマーケティング支援サービス、ソーシャルメディア活性化支援サービス、コンテンツ制作サービス等の企画・制作を請け負っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	DXソリューション事業	コンテンツ事業	
売上高			
一時点で移転される財又はサービス	1,755,767	311,310	2,067,077
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	708,991	—	708,991
顧客との契約から生じる収益	2,464,758	311,310	2,776,068
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	2,464,758	311,310	2,776,068
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,464,758	311,310	2,776,068
セグメント利益	522,200	63,962	586,162
セグメント資産	811,415	59,502	870,917
その他の項目			
減価償却費	29,005	288	29,293
のれん償却額	2,395	—	2,395

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	DXソリューション事業	コンテンツ事業	
売上高			
一時点で移転される財又はサービス	2,611,906	303,311	2,915,218
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	1,088,551	—	1,088,551
顧客との契約から生じる収益	3,700,458	303,311	4,003,770
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	3,700,458	303,311	4,003,770
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	3,700,458	303,311	4,003,770
セグメント利益	936,437	46,900	983,338
セグメント資産	1,277,136	51,330	1,328,466
その他の項目			
減価償却費	38,687	288	38,975
のれん償却額	9,580	—	9,580

## 4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,776,068	4,003,770
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の売上高	2,776,068	4,003,770

(単位: 千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	586,162	983,338
全社費用 (注)	△266,410	△262,618
連結財務諸表の営業利益	319,751	720,719

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

(単位: 千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	870,917	1,328,466
全社資産 (注)	2,544,256	2,857,458
連結財務諸表の資産合計	3,415,173	4,185,925

(注) 全社資産は、報告セグメントに帰属しない資産です。

(単位: 千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	29,293	38,975	2,804	2,892	32,098	41,868

(注) 調整額は、報告セグメントに帰属しない減価償却費です。

## 【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所有している有形固定資産がないため該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所有している有形固定資産がないため該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	連結合計又は会社合計					
	報告セグメント			その他	全社・消去	連結財務諸表計上額
	D Xソリューション事業	コンテンツ事業	計			
当期償却額	2,395	—	2,395	—	—	2,395
当期末残高	93,409	—	93,409	—	—	93,409

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	連結合計又は会社合計					
	報告セグメント			その他	全社・消去	連結財務諸表計上額
	DXソリューション事業	コンテンツ事業	計			
当期償却額	9,580	—	9,580	—	—	9,580
当期末残高	83,828	—	83,828	—	—	83,828

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	521.38円	609.07円
1株当たり当期純利益	44.51円	94.26円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	44.46円	94.14円

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	2,701,216	3,120,160
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	2,701,216	3,120,160
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	5,180,849	5,122,849

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	230,614	485,040
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	230,614	485,040
普通株式の期中平均株式数 (株)	5,180,849	5,145,732
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	6,317	6,617
(うち新株予約権 (株))	(6,317)	(6,617)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象の注記)  
該当事項はありません。